

魅力ある福祉介護の職場宣言ひろしま制度 認証項目・基準一覧

◆スタンダード基準

区分		項目（審査基準）		入力方法	備考		
基本データ（12項目）	1	1	法人名	入力方式	【例】社会福祉法人 広島県社会福祉協議会		
	2	2	法人認可年（法人設立から1年が経過していること）	入力方式	【例】昭和〇〇年		
	3	3	本部住所	入力方式	【例】広島市南区比治山本町12-2 ※広島県外に法人本部がある場合、法人本部があるところを記載		
	4	4	電話番号	入力方式	【例】082-254-3415		
	5	5	職員からのメッセージと写真	入力方式 + 写真の挿入	・文字入力は100文字まで ・写真（画像）サイズは1.8MBまで		
	7	6	職員数	総人数	数字入力	・シート1を参照	
		7		性別・雇用形態別の職員数	数字入力		
		8		職種別の職員数（性別・年齢区分別・経験年数別）	数字入力		・シート2を参照
		9		資格保有の職員数	数字入力		・シート3を参照
	8	10	平均従事年数	正規職員の平均従事年数	数字入力	・シート4を参照	
	9	11	事業種別		チェック方式	・シート5を参照	
	10	12	事業所エリア		チェック方式		
	11	13	法人の特徴		チェック方式		
	12	14	法人ホームページURL掲載		入力方式	・リンク先を貼り付けてください	
法人情報（3項目5チェック）	1	1	法人情報の発信	・法人のホームページを整備し、年1回以上更新している	選択してください		
	2	2	法人理念・運営方針	・法人理念、運営方針が職場内で共有されている	選択してください		
	3	3	関係法令遵守	・行政監査指導等における指摘事項を受けていない、または指摘事項への改善が終了している	選択してください		
		4		・社会保険・労働保険に加入し、保険料を納付している	選択してください		
		5		・関係法令遵守の宣言書と誓約書を提出する	選択してください	・チェック後、「宣言書」と「誓約書」をダウンロードし提出してください	
働きやすさ（11項目11チェック）	1	1	採用情報の発信	・採用の際、求職者に向けて採用条件等を正しく記載し、周知している（ホームページでの掲載、ハローワーク等での求人票の記載）	選択してください		
	2	2	職場見学・職場体験の受入れ	・職場見学や職場体験の受入れ体制がある	選択してください		
	3	3	新規採用者の育成	・新規採用者（新卒・中途含む）に対し、到達目標を設定し、指導・育成を行っている	選択してください		
	4	4	キャリアパス	・処遇改善加算（Ⅰ～Ⅲ）を取得していること、または職務内容に応じた賃金体系や昇給の仕組みが整備、研修等を行っている	選択してください		
	5	5	人材育成研修	・職員の成長や働き方に合わせた学びの場を提供しており、全職員に周知している（外部研修への参加、法人内研修の実施）	選択してください		
	6	6	人材育成面談	・面談（年1回以上）を実施しており、管理監督者が面談内容を把握している	選択してください		
	7	7	資格取得支援	・資格取得支援制度がある（公休の希望を優先的にかなえる、有給休暇の取得を優先する、無給の特別休暇とするなど）	選択してください		
	8	8	給与体系又は給与表	・大卒、高卒、中途採用等にあわせ、給与表への適用や昇給、昇格方法を規定し、全職員に周知している	選択してください		
	9	9	休暇制度・労働時間縮減	・休暇取得・労働時間縮減の取り組みを実施しており、全職員に周知している（看護休暇、介護休暇、育児休暇、有給休暇の計画的付与、連続休暇の付与、リフレッシュ休暇等の導入、ノー残業デイの導入、業務や繁忙に応じたフレックス勤務制度の導入など）	選択してください		
	10	10	福利厚生制度	・福利厚生制度による取り組みを行っており、全職員に周知している	選択してください		
	11	11	職員意見の把握	・職場環境について職員の意見を把握する取り組みや制度がある	選択してください		

区分		項目（審査基準）		入力方法	備考
サービスの質（8項目8チェック）	1	1	サービス情報の発信 ・ホームページやパンフレット等で利用者向け情報を適切に明示している（設備・料金、私物の持ち込み・外出などの自由度…）	選択してください	
	2	2	衛生管理 ・感染症対応マニュアルを作成しており、全職員に周知している ※	選択してください	
	3	3	資質向上 ・職員の言葉遣いや身だしなみに配慮している	選択してください	
	4	4	プライバシー ・利用者のプライバシーに配慮し、個人情報を適切に管理している	選択してください	
	5	5	サービスの質の向上 ・サービスの質の向上のための研修を実施している	選択してください	
	6	6	安全管理 ・緊急時対応マニュアル等を整備しており、全職員に周知している	選択してください	
	7	7	身体拘束廃止・虐待防止 ・身体拘束廃止・虐待防止の取り組みを徹底している ※	選択してください	
	8	8	相談体制・苦情解決 ・サービスに関する相談・苦情窓口を設置し、利用者等へ周知しており、全職員へ周知や研修を行っている ※	選択してください	

※は福祉・介護サービス業務を行っている場合のみ必須

◆プラチナ基準

基本データ	1	1	大卒者の10年後のモデル賃金	数字入力 + 文字入力	・シート6を参照
必須項目	1	1	宣言年数 ・認証法人(スタンダード認証法人または旧制度の認証法人)になってから継続して2年を経過している	選択してください	
	2	2	スタンダード基準 ・スタンダード基準をクリアしていること	選択してください	
	3	3	離職率 ・直近3年間の正規職員の離職率の平均が基準値を下回ること(年度ごとに見直します) ※平成31年度は13.2%以下	数字入力	・シート7を参照
	4	4	新規採用者の育成 ・新規採用者育成計画(目標、具体的な育成手法、研修内容)を策定し、全職員に周知している ※OJTを含む ・新規採用者育成計画に沿って研修を実施している ・OJT指導者又はプリセプターを設置し、全職員へ周知している ・OJT指導者やプリセプターに対する研修を実施している	選択してください	
	5	5		選択してください	
	6	6		選択してください	
	7	7		選択してください	
	8	8	キャリアパス制度の導入 ・キャリアのコースや段階、キャリアアップの仕組みが明確になったキャリアパス(キャリア段位制度の活用など)を策定し、全職員に周知している	選択してください	
	9	9	人材育成研修 ・階層別人材育成計画(資質向上、資格取得、面談を含める)を策定し、全職員に周知している ・階層別人材育成計画に沿って研修を実施している	選択してください	
	10	10		選択してください	
	11	11	人材育成面談 ・面談実施のための手順書又はシート(様式)を作成し、面談に活用している	選択してください	
	12	12	資格取得支援 ・資格取得に対する特別な支援がある(事業所内勉強会の開催、受験対策講座や受験費用の補助等経済的支援、資格手当の支給など)	選択してください	
	13	13	育児と仕事の両立支援 ・育児と仕事の両立を支援する体制があり、全職員に周知している(変則勤務や短時間勤務、保育料等の補助、事業所内託児施設、学校行事参加のための休暇制度、育児休業中のコミュニケーションなど)	選択してください	
	14	14	職員意見の把握 ・自己点検ツール(又は同等の独自ツール)を活用し、その結果をもとに職員が働きやすい職場づくりに向けた取り組みをしている	選択してください	
エントリー項目	1	1	取り組み □柔軟な働き方ができる □人材育成に特徴がある □雰囲気の良い職場づくりに取り組んでいる □業務の効率化や改善に取り組んでいる □利用者サービスに特徴がある □地域と連携した活動・行事を行っている	チェック方式 + 文字入力	・シート8を参照

シート 1_【職員数】総人数・性別・雇用形態別の人数

		計	性別	
			男性	女性
総人数		人	人	人
雇用形態別	正規職員	人	人	人
	非正規職員	人	人	人

■職員数の総人数について

- ・職種や役職等に関係なく、貴法人で実施している福祉・介護部門に従事する者とします。
ただし、派遣労働者、委託業務従事者は含めません。
- ・広島県以外に法人本部・事業所がある場合、広島県内で従事している人数とします。
- ・直近の4月1日時点での人数とします。

■雇用形態について

(1) 正規職員とは

- ・雇用している労働者で雇用期間の定めのない者をいいます。

(2) 非正規職員とは

- ・正規職員以外の労働者（パートタイム労働者、嘱託職員、契約職員など）をいいます。

※判断の難しい雇用形態の場合は、雇用期間の定めがあるかないかでご判断ください

シート2_【職種別の職員数（性別）】

		計	性別	
			男性	女性
職種	介護職員	人	人	人
	相談・支援・指導員	人	人	人
	訪問介護員	人	人	人
	看護職	人	人	人
	保育士	人	人	人
	リハビリ職（PT・OT・ST等）	人	人	人
	栄養士	人	人	人
	調理員	人	人	人
	管理職	人	人	人
	その他（事務職等）	人	人	人
全体	0人	0人	0人	

■職種を次のように分けています

介護職	法人内で介護業務に従事する職員（訪問介護員は含まない） 職名に関わらず、主な業務が介護の場合を含む。
相談・支援・指導員	利用者に対し、各種の相談や援助、援助計画の立案・実施、 また、関係機関との連絡・調整を行っている職員。 ※サービス提供責任者やサービス管理責任者は含まない
訪問介護員	訪問介護を担当している職員（利用者宅を訪問する職員）
訪問看護員	訪問看護を担当している職員（利用者宅を訪問する職員）
看護職	看護師、准看護師の資格を有し、看護に係る業務に従事する職員
保育士	保育士の資格を有しており、保育に係る業務に従事する職員
リハビリ職 （PT・OT・ST等）	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の資格を有し、 リハビリに係る業務に従事する職員
栄養士	栄養士、管理栄養士の資格を有し事業所で栄養管理、 メニュー作成等の業務に従事する職員
調理員	栄養士等の資格を有しておらず、食事の調理、提供の業務に 従事する職員
責任者・管理職	施設長、所長等、各事業所における責任者となっている職員。 また、法人本部等、間接部門の管理職（法人によるが役員や 部長等）、事務の管理職等を定めている場合はそれに該当 する職員。 ※サービス提供責任者やサービス管理責任者は管理職を含む。 ※管理職は部長相当以上など、法人によって設定が異なると考え られるが、小規模法人であれば、施設長・部長以外には代表者等 が該当することとなると想定
その他（事務職等）	上記に該当しない法人に属する職員

シート2_【職種別の職員数（年齢区分別）】

		年齢区分						
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
職種	介護職員	人	人	人	人	人	人	人
	相談・支援・指導員	人	人	人	人	人	人	人
	訪問介護員	人	人	人	人	人	人	人
	看護職	人	人	人	人	人	人	人
	保育士	人	人	人	人	人	人	人
	リハビリ職（PT・OT・ST等）	人	人	人	人	人	人	人
	栄養士	人	人	人	人	人	人	人
	調理員	人	人	人	人	人	人	人
	管理職	人	人	人	人	人	人	人
	その他（事務職等）	人	人	人	人	人	人	人
全体	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	

■年齢区分については、直近の4月1日時点での年代とします。

シート2_【職種別の職員数（経験年齢別）】

		経験年数			
		1年未満	1年以上	3年以上	5年以上
職種	介護職員	人	人	人	人
	相談・支援・指導員	人	人	人	人
	訪問介護員	人	人	人	人
	看護職	人	人	人	人
	保育士	人	人	人	人
	リハビリ職（PT・OT・ST等）	人	人	人	人
	栄養士	人	人	人	人
	調理員	人	人	人	人
	管理職	人	人	人	人
	その他（事務職等）	人	人	人	人
全体	0人	0人	0人	0人	

■経験年数については、直近の4月1日時点での年数とします。☒

シート3_【資格保有の職員数】

資格名	人数
介護福祉士	人
社会福祉士	人
精神保健福祉士	人
介護支援専門員	人
介護職員実務者研修者（訪問介護員養成研修1級・基礎研修修了者含む）	人
介護職員初任者研修修了者（訪問介護員養成研修2級修了者を含む）	人
看護師・准看護師	人
保育士	人
OT・PT・ST	人
医療的ケア（喀痰吸引等）研修修了者	人
管理栄養士・栄養士	人
調理師	人

■資格保有の職員数について

- ・雇用形態に関わらず、広島県内で従事する者が、直近の4月1日時点で有している資格別の人数とします。
- ・複数資格を持つ職員については、資格ごとに「1」カウントとします。

【例】介護福祉士と看護師資格を持つ場合

介護福祉士1人、看護師1人としてカウントしてください。

シート4_【平均従事年数】

正規職員の従事年数合計	0 年
正規職員数	0 人
平均従事年数	#DIV/0! 年

■平均従事年数について

- ・直近の4月1日時点での正規職員の平均従事年数とします。
- ・広島県以外に法人本部・事業所がある場合、広島県内で従事している人の平均従事年数とします。

【計算方法】

正規職員（直近の4月1日時点）の従事年数合計 / 正規職員数

※四捨五入

■従事年数を計算する際に必要に応じて次の計算表ご活用ください

4/1を基準とする

	名前	入職日	在職期間
1		2018/4/1	1
2		2016/5/1	2
3		2010/6/1	8
4		2003/4/18	15
5		1995/8/7	23
6			#VALUE!
7			#VALUE!
8			#VALUE!
9			#VALUE!
10			#VALUE!
11			#VALUE!
12			#VALUE!
13			#VALUE!
14			#VALUE!
15			#VALUE!

シート5_チェック項目【事業所種別・事業所エリア・法人の特徴】

■事業種別 ※該当するもの全てにチェックしてください。

- 高齢者入所（グループホームを含む） 高齢者通所 高齢者訪問
 高齢者その他 ()
 障がい者入所 障がい者通所 障がい者訪問
 障がい者その他 ()
 その他 ()

■事業所エリア ※該当するもの全てにチェックしてください。

- | | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 広島市中区 | <input type="checkbox"/> 広島市東区 | <input type="checkbox"/> 広島市南区 | <input type="checkbox"/> 広島市西区 | <input type="checkbox"/> 広島市安佐南区 |
| <input type="checkbox"/> 広島市安佐北区 | <input type="checkbox"/> 広島市安芸区 | <input type="checkbox"/> 広島市佐伯区 | | |
| <input type="checkbox"/> 呉市 | <input type="checkbox"/> 竹原市 | <input type="checkbox"/> 三原市 | <input type="checkbox"/> 尾道市 | <input type="checkbox"/> 福山市 |
| <input type="checkbox"/> 府中市 | <input type="checkbox"/> 三次市 | <input type="checkbox"/> 庄原市 | <input type="checkbox"/> 大竹市 | <input type="checkbox"/> 東広島市 |
| <input type="checkbox"/> 廿日市市 | <input type="checkbox"/> 安芸高田市 | <input type="checkbox"/> 江田島市 | <input type="checkbox"/> 府中町 | <input type="checkbox"/> 海田町 |
| <input type="checkbox"/> 熊野町 | <input type="checkbox"/> 坂町 | <input type="checkbox"/> 安芸太田町 | <input type="checkbox"/> 北広島町 | <input type="checkbox"/> 大崎上島町 |
| <input type="checkbox"/> 世羅町 | <input type="checkbox"/> 神石高原町 | | | |

■法人の特徴 ※最大3つまで選択可 ※項目については変更になる場合があります

- 福利厚生が充実
 教育・研修制度が充実
 資格取得支援制度あり
 20～30代のスタッフが活躍中
 福祉・介護以外の事業を展開している
 年間休日120日以上
 平均残業時間は月20時間以内
 時短勤務制度あり
 産休・育児休暇取得実績あり
 完全週休2日制
 柔軟な働き方ができる
 人材育成に特徴がある
 雰囲気の良い職場づくりに取り組んでいる
 業務の効率化や改善に取り組んでいる
 利用者サービスに特徴がある
 地域と連動した活動・行事を行っている

シート 6_【大卒者の10年後のモデル賃金】

■現在の賃金

		金額
大卒初任給月額 (①+②)		0 円
内訳	基本給 ①	円
	一律手当 ②	円
賞与月額		か月

■10年後のモデル賃金

		金額
10年後のモデル賃金月額 (①+②)		0 円
内訳	基本給 ①	円
	一律手当 ②	円
賞与月額		か月
【説明】		

■一律手当について

- ・一律手当とは、該当職員に一律で支給される手当です。
個人の条件によって金額が異なる手当（交通費、夜勤手当、扶養手当、家族手当等）は含まないでください。

■10年後のモデル賃金の「説明」について

- ・10年後、こういった役職等の想定での金額かを記入してください。

シート7_【離職率】

	離職者数	在職者数	離職率
①	前年度4/1～3/31 人	前年度3/31 人	
② 期間	前々年度4/1～3/31 人	前々年度3/31 人	
③	前々々年度4/1～3/31 人	前々々年度3/31 人	

過去3か年度の平均 (①+②+③)/3	0
------------------------	---

■離職率について

- ・離職者とは、法人を退職したり、解雇された者で、定年退職やグループ法人への転籍は含めません。
- ・職員数のうち正規職員の離職者の過去3か年度の平均とする。

【計算方法】

「(①+②+③) / 3」

- ① 「年間（前年度4/1～3/31）の離職者数」 / 「在職者数（前年度3/31） × 100
- ② 「年間（前々年度4/1～3/31）の離職者数」 / 「在職者数（前々年度3/31） × 100
- ③ 「年間（前々々年度4/1～3/31）の離職者数」 / 「在職者数（前々々年度3/31） × 100

《計算例 / 2019年度に前年度の離職率を出す場合の前年度の考え方》

「2018.4.1～2019.3.31の離職者数」 / 「2018.3.31時点の在職者数」 × 100

シート8_エントリー項目

■エントリー項目 ※項目の中から3つ以上選び、具体的な取り組み内容を記載してください。

- 柔軟な働き方ができる
- 人材育成に特徴がある
- 雰囲気の良い職場づくりに取り組んでいる
- 業務の効率化や改善に取り組んでいる
- 利用者サービスに特徴がある
- 地域と連携した活動・行事を行っている

①【上記で選んだ項目タイトル記載：	】
具体的な取り組み内容(250字以内)	

②【上記で選んだ項目タイトル記載：	】
具体的な取り組み内容(250字以内)	

③【上記で選んだ項目タイトル記載：	】
具体的な取り組み内容(250字以内)	